

洋図書入力ガイド

2004年 10月 28日

平成 16年度第 1回総合目録データベース実務研修

広島大学

三見 智子

宮崎大学

市原 瑞基

国際大学松下図書・情報センター

小島 勢子

はじめに

洋図書の目録を登録する際、英米目録規則 (AACR 2)、コーディングマニュアル、オンライン・システムニュースレターなど数々の資料を参考にしなければならない。非常に煩雑で、日常業務を行う上で日々悩まされる問題である。そこで、登録の効率化を目的として現在使用している資料を1つにまとめることにより、わかりやすいガイドを作成することとした。

作業手順

下記の資料を目録システムのそれぞれのフィールドごとに説明、注意事項、記述例をまとめた。
必須1は赤、必須2は青、選択・自動付与は黒と色分けすることにより、重要度も一目で理解できるようにした。

英米目録規則 第2版日本語版 (AACR2 と記す)
目録システムコーディングマニュアル
目録情報の基準 第4版
オンライン・システムニュースレター

目録をとる前に

規定の情報源

エリア	規定の情報源
タイトルと責任表示	タイトルページ
版	タイトルページ, タイトルページの裏, 表紙などおよび奥付
出版, 頒布など	タイトルページ, タイトルページの裏, 表紙などおよび奥付
形態的記述	当該出版物全体
シリーズ	当該出版物全体
注記	あらゆる情報源
標準番号と入手条件	あらゆる情報源

情報源以外から得た情報は角がっこに入れる。 []
英語の大文字使用法を適用。

各ブロック収録ページ

D& コードブロック	4-8
記述ブロック	9-25
うち、PHYS 中のその他の形態的細目・大きさ・附属資料	19-23
リンクブロック	26-30
主題ブロック	31

ID&コードブロック

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
ID			自動付与		
MARC			自動付与		
GMD			必須 2	一般資料種別コード。目録対象資料が属する大まかな種類 (媒体) を示す 1 桁のコード	複数の構成要素で構成されている場合は主たる構成要素に対応するコードのみを記入
SMD			選択	SMD フィールドには、特定資料種別コードをデータ要素として記録する	
YEAR			必須 2	出版・頒布等の日付 (PUB) に対応する日付をコード化	刊年 1、及び刊年 2 には、出版・頒布等の日付に記録される日付に対応する 4 桁の西暦年以外の数字を記入してはならない。
YEAR		刊年 1	必須 1	主たる出版・頒布等の日付に対応する西暦年を記録 例 :1960 197-	
YEAR		刊年 2	必須 2	刊行終了の日付に対応する 4 桁の西暦年のみを記入する。	著作権表示年、原本の出版年・頒布年等を記入してはならない。
CNTRY			必須 2	出版地・頒布地等に対応する出版国コードをデータ要素として記録。	
TTLL			必須 1	本タイトルの言語に対応する 3 桁のコード	タイトルの言語が特定できないとき und
TXTL			必須 1	本文の言語に対応する 3 桁のコード	タイトルの言語が特定できないとき、まったくない場合 und 本文の言語が 2 - 6 スペースなしで続けて記入 例 : gerengfre 7以上 (多言語) 主たる言語の次に mul を記入 例 : engmul

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
ORGL			選択	ORGL フィールドには、翻訳の原本の言語に対応する言語コードをデータ要素として記録する。	<p>原テキスト以外から行われている場合 (重訳) 直接の翻訳対象となったテキストの言語に対応するコード</p> <p>原テキストとその翻訳が同時に収められている場合 (対訳) 原テキストの言語に対応するコード</p> <p>原本の言語が 2~6 の場合 言語コードのアルファベット順にコードを記入する。それぞれのコードは、間にスペースを入れず、続けて記入する。</p> <p>原本の言語が 7 以上にわたる場合 主たる言語に対応するコードを 1 つだけ選択し、当該コードを記入する。さらに、当該コードに続けて、コード「mul」(多言語)を記入。</p> <p>主たる言語を確定できない場合 コード「mul」のみ記入。</p> <p>目録対象資料に収められている著作が翻訳であるかどうか判明しない場合 原本の言語コードにはデータ記入を行わない。</p>
REPLO			選択	目録対象資料が複製物である場合は REPRO フィールドにコード「r」を記入。	
VOL			必須 2	出版物理単位の巻冊次及び説明語句をデータ要素として記録する。	
VOL	巻冊次		必須 2	巻冊次には、出版物理単位として扱う個々の資料に付与された「巻次等」又は「部編名」を記録する。(「目録情報の基準 第 3 版」p.28-35)	各巻の名称が「部編名」と判断されるときでも、各巻に別個の著者等(責任表示)が存在する場合は、その「部編名」を固有のタイトル」として扱い、別々に書誌レコードを作成しなくてはならない。(4.0.1 固有のタイトル)

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
VOL			必須 2		どこからでもよい。
ISBN			必須 2	VOL フィールドに記録されている巻冊次、説明語句に対応する番号のみを記録する。	<p>複数の出版物理単位から成る単行書誌単位全体 (若しくは中位の集合書誌単位) に対応する ISBN がある場合は、その番号も記録する。ただし、出版物理単位それぞれに対応する番号についても、あれば必ず記録する。</p> <p>複数の ISBN がある場合に、それらに対応する説明語句があれば、それぞれ区別して記録する。区別できない場合は、4.1.14D1.2 の指示に従う (4.1.14 XISBN)</p> <p>ISBN フィールドには、10 桁の番号 (X を含む) 及びハイフン以外を記入してはならない。</p>
PRICE			選択	価格等、目録対象資料の入手条件及び説明語句をデータ要素として記録する。	必ず VOL フィールド及び ISBN フィールドと一緒にして繰り返す。
PRICE		価格/入手条件	(選択)	記述ブロック	
PRICE			(選択)	価格に対する説明語句を指す。 例 :PRICE:\$12.00 (\$6.00 to members)	
XISBN			必須 2	目録対象資料にかかわる取消 / 無効 ISBN をデータ要素として記録する。例 : ISBN フィールドに記録しない番号、番号が不正で ISBN フィールドに記録できない無効 ISBN、何らかの理由で新 ISBN が付与され使用されなくなった以前の刷次の番号など、目録対象資料、参考情報源・参照レコード等に表示 記録されている取消 ISBN	複数の ISBN があり、それらを説明語句で区別することができない場合は、最も値が大きいものを ISBN フィールドに記録し、残りは取消 ISBN とみなし、XISBN フィールドに記録する。

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
ISSN			必須 2	ISSN フィールドには、目録対象資料にかかわる国際標準逐次刊行物番号 (ISSN) を記録する。	最上位の集合書誌単位にかかわるISSNをISSNフィールドに記入してはならない。このような番号は親書誌レコードのISSNフィールドに記録する。 中位の書誌単位が複数あり、それぞれの書誌単位ごとに番号がある場合は、中位の書誌単位のうち最も上位の書誌単位にかかわる番号を1つだけ選択し、当該番号を記入する。選択しなかった番号は、OTHNフィールドに記録することができる。
NBN			必須 2	目録対象資料にかかわる全国書誌番号を記録する。例 英国の全国書誌作成機関であるBritish National Bibliographyが付与したBNB番号	
LCCN			必須 2	目録対象資料にかかわる米国議会図書館 (Library of Congress : LC) の印刷カード番号をデータ要素として記録する。 例:LCCN:85026709	
GPON			選択	目録対象資料にかかわる米国政府印刷局 (Government Printing Office : GPO) の刊行物管理番号を記録する。	番号が複数ある場合は、番号のうち最新のものを1つだけ選択し、当該番号を記入する。選択しなかった番号は、OTHNフィールドに記録することができる。
OTHN			選択	目録対象資料にかかわる番号のうち、記録するフィールドのない番号や、ISSN、NBN、LCCN及びGPONフィールドに記録できなかった番号を記録する。	

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
OTHN		番号の種類	必須 1	コーディングマニュアル付録 1.7 の番号の種類を示す 3 - 5桁のコードを記入。	
OTHN		番号	必須 1	それぞれの番号の体系に従って、番号を記入。	

記述ブロック

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
TR			必須 1	書誌的記録成立の要件としての目録対象資料のタイトル及び責任表示に関する事項を記録する。	
TR	タイトル, 責任表示	本タイトル	必須 1	情報源どおりに正確に記入する。責任表示類が含まれている場合もそのとおりに記載。	<p>例外。AACR1.1B5参照。独立文字やイニシャルはスペースなしで情報源どおりに記録。</p> <p>タイトルが多言語の場合は、内容で主たる言語か文字のタイトルを本タイトルとして記録。</p> <p>ある資料の補遺や一部分であることを示す表示は本タイトルをピリオドで区切った跡に記載。ただ、部編名や巻次等に当たるときは vol フィールドに記載。</p> <p>区切り記号と同じものがタイトル中にあるときはスペースを入れずに記入できる。例 Der Mensch/Der Philosoph、Prosody: Theory and Experiment Studies presented to Gosta Bruce (NOTE に「タイトル関連情報は、"Studies.."です」との旨、注記 Q&ADB)。</p> <p>文法上の理由から冠詞が必要でない場合は、基本記入の標目として用いる統一タイトルからのみ冠詞を省略する(すなわち、その他のすべての統一タイトルの冒頭の冠詞はそのまま残す)。AACR2 25.3A 例 :The sun also rises は Sun also rises と表示</p> <p>総合タイトルがない場合、個々の著作タイトルを繰り返し返して記録する。</p>

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
TR	タイトル, 責任表示	タイトル 関連情報	必須 2	主情報源のレイアウトの順序で記録。責任表示類が含まれている場合もそのとおりに記載。	(タイトル関連情報の区切り記号)は採用する。 長いタイトル関連情報は 6語目以降を省略又は短縮できる。そのタイトル関連情報を索引語とする必要がある場合は、表示のまま TR フィールドに記録する。(AACR2 1.1E3)コーディングマニュアル
TR	タイトル, 責任表示	並列タイトル	必須 2	主情報源のレイアウトの順序で記録。	AACR2 の 1.1D2 によって第 2 レベルの記述を作成する場合の優先順序・・・日本語, フランス語, ドイツ語, スペイン語, ラテン語, その他のローマ字の言語 参照ファイルからの流用入力によってレコードを作成する場合に、2 番目以降の英語で書かれた並列タイトルの記載は削除せずに日本語の並列タイトルをこの前に挿入して記録する。例 :TR:Poupees japonaises = Dolls of Japan = 日本人形 ニホン ニンギョウ 主情報源以外の個所に表示されている並列タイトルは、表示されていた箇所を示すコードを付して VT フィールドに記録する。 並列タイトルに日本語のタイトルが含まれている場合は、その語句のヨミによる検索が可能となるように、そのヨミを和図書書誌レコードの作成に関する規定に従って記録する。
TR	タイトル, 責任表示	並列タイトル関連情報	選択		長い並列タイトル関連情報は 6語目以降を省略又は短縮できる。その並列タイトル関連情報を索引語とする必要がある場合は、表示のまま TR フィールドに記録する。(AACR2 1.1E3)コーディングマニュアル

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
TR	タイトル, 責任表示	責任表示	必須 2	記述対象どおりに転記。	<p>主情報源以外から得た責任表示は角がっこに入れる。 例 Obiter dicta / [A. Birrell]</p> <p>主情報源において責任表示が本タイトルに先行しているときは責任表示を規定の位置に移す。ただし、それによって格変化語尾に影響が生じる場合を除く。</p> <p>責任表示が 3 つまではそのままの形で記録し、4 つ以上の場合には最初の 1 つだけを記載し後は省略する。例 :XX / Raymond Wolfinger ...[et al.]</p> <p>貴族の称号, 敬称, 尊称, 区別的呼称を示す肩書とそれらの略語, 団体のイニシアル, 資格, 設立の日付, 標語などは, 以下の場合には責任表示に収録する。文法的にこのようなデータが必要なとき、省略すると姓または名だけになるとき、識別などのために敬称などが必要なとき、貴族の称号が英国の尊称であるとき。例 : prologo del Excmo. Sr.D. Manuel Fraga Iribarne / by Miss Jane,/ Mrs. Charles H. Gibson/ Sir,Dame,Lord,Lady</p>
TR	タイトル, 責任表示	並列責任表示	選択		タイトル責任表示に準ずる。
TR	タイトルのヨミ	本タイトルのヨミ	必須 2	ヨミは、タイトル中に日本語が現れた場合などに記録する。	

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
TR	タイトルのヨミ	タイトル関連情報のヨミ	必須 2	ヨミは、タイトル関連情報中に日本語が現れた場合などに記録する。	
TR	タイトルのヨミ	並列タイトルのヨミ	選択	並列タイトルに日本語のタイトルが含まれている場合は、その語句のヨミによる検索が可能となるように、そのヨミを和図書書誌レコードの作成に関する規定に従って記録する。	
TR	タイトルのヨミ	並列タイトル関連情報のヨミ	選択	並列タイトル関連情報中に日本語のタイトルが含まれている場合は、その語句のヨミによる検索が可能となるように、そのヨミを和図書書誌レコードの作成に関する規定に従って記録する。	
ED			必須 2	目録対象資料の版表示、版に関する責任表示、並列版表示、並列版表示に関する責任表示、付加的版表示、及び付加的版表示に関する責任表示をデータ要素として記録する。	

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
ED		版表示	必須 1	記述対象どおりに転記。	<p>標準的略語を記載。例 second edition 2nd ed. 数字,アルファベット以外の版表示は角がっこに入れて記録。例 :[Three asterisks] ed. 文字や数字だけの表示は適切な語を角がっこに入れて記録。例 :[State] B 判断できない版表示は他の言語で相当するものを版表示とみなす。South-west gazette Somerset ed. 年版など逐次的に刊行されるものは vol フィールドに記録。 装丁を表す表示は vol フィールドに記録。例 pbk.ed, lib.bdg.ed</p>
ED		版に関する責任表示	必須 2	版に関する責任表示とは,当該資料の 1 種類以上の版に対しては関係しているが,すべての版に対しては関係していないような責任表示をいう	<p>責任表示がすべての版に関連するか、どの版に関連するか判断できない場合、または版表示がない場合、その責任表示はすべてタイトルと責任表示エリアに記載する。例 :The prelude, 1798-1799 / by William Wordsworth ; edited by Stephen Parrish</p>
ED		並列版表示	選択		<p>版表示が 2 種以上の言語又は文字で表示されている場合 (AACR21.2A1 第 6 段落 ,1.2B5 の任意部分 ,2.2B4 の任意部分)それぞれをスペース ,イコール ,スペース (=)で結んで記録する。 例 :ED:2nd ed. = 2. Aufl</p>

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
ED		並列版表示の責任表示	選択		<p>版表示、版に関する責任表示がともに2種以上の言語又は文字で表示されている場合、それぞれの言語又は文字ごとに、版表示に続けて、その版表示と同一の言語又は文字で表示されている責任表示を記録する。(AACR2 1.2C4)</p> <p>例 :ED:2nd ed. / edited by Larry Lewis = 2. Aufl. / herausgegeben von Larry Lewis</p> <p>版表示は1種の言語又は文字で表示されているが、版に関する責任表示は2種以上の言語又は文字で表示されている場合本タイトルと同一の言語又は文字で表示されている責任表示を記録する。この規定があてはまらない場合は、最初に表示されている責任表示を記録する。(AACR2 1.2C5)</p> <p>例 :ED:2. opl. / reviderade og udvidet af David Hohnen ED:2. opl. / reviderade og udvidet af David Hohnen = / revised and enlarged by David Hohnen</p> <p>版表示が2種以上の言語又は文字で表示されているが、版に関する責任表示が1種の言語又は文字でのみ表示されている場合、すべての並列版表示を記録した後に、スペース、スラッシュ、スペース(/)に続けて、版に関する責任表示を記録する。(AACR21.2C3)例 :ED:3rd ed. = 3. uppl. / B. Larsen</p>

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
ED		付加的版表示	選択		<p>ある特定の版に対して変更が加えられ、再発行されたような場合（AACR21.2A1, 2.2A 第3段落）、に続けてその改訂事項を記録する。例 :ED:2nd ed., 3rd corr. impression</p> <p>版表示だけでなく付加的版表示も2種以上の言語又は文字で表示されている場合（AACR2 1.2D2）それを含めて並列版表示として記録する。例 :ED:2nd ed., 3rd corr. Impression = 2. Aufl., 3 Korrigierer Neudruck</p> <p>1つ又はそれ以上の付加的な版（すべてではない）に関する責任表示（AACR2 1.2E1）は、付加的版表示に続けて記録する。例 :ED:Rev. ed. / with revisions, an introduction, and a chapter on writing by E. B. White, 2nd ed. / with the assistance of Eleanor Gould Packard</p> <p>付加的版表示を伴う版表示は2種以上の言語又は文字であるが、版に関する責任表示は1種で表示されている場合（AACR21.2E2）すべての並列版表示を記録した後に、 / に続けて、版に関する責任表示を記録する。例 :ED:4th ed., Corr. = 4. Aufl., Korrigierer / G.A. Phelan</p> <p>版表示、付加的版表示、版に関する責任表示がともに2種以上の言語又は文字で表示されている場合（AACR2 1.2E3）それぞれの言語又は文字ごとに、版表示に続けて、その版表示と同一の言語又は文字で表示されている付加的版表示及び責任表示を記録する。例 :ED:2nd ed., 3rd. revision / by N.Schmidt = 2. uppl., 3. utg. / af N. Schmidt</p>

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
ED		付加的 版表示 の責任 表示	選択	それぞれの言語または文字ごとに版表示 に続けて版表示と同一の言語の責任表 示を記録する。	
PUB			必須 1	場所・個人・団体の名称は付随している前 置詞を省略して記載。	<p>(区切り記号の前後の字あけ)は採用する。(エリア間の 区切り記号)は採用しない。</p> <p>主情報源以外からの情報は角がっこに入れる。 前置詞は格変化語尾に影響する場合は省略せずにその まま記載する。例 :Im Deutschen Verlag。</p> <p>二つ以上の言語で記載されている場合は本タイトルと 同じ言語を記録。</p> <p>複製に関する出版事項を含んだラベルが本来の出版事 項の上に貼られている場合、複製の出版事項を記録。本来 の出版事項は注記に記録。架空の場合も定められた順序 で表示されているとおりに記録する。実際の事項がわかれば 訂正として補記。</p>
PUB		出版地・ 頒布地 等	必須 1	複数あるときは最初の情報を記述する。 強調している文字がある場合はそれも記 載できる。例 Quebec ; Toronto。出版 地不明の場合[S.I.] 推定の場合 [Hamburg?]	

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
PUB		出版者・ 頒布者 等	必須 2	複数あるときは最初の情報を記述する。 強調している文字がある場合はそれも記 載できる。例 Quebec ; Toronto。出版 者不明の場合 Paris : [s.n.] 推定の場合 [Hamburg?]	出版者名 頒布者名等の区切り記号、補記した出版者・ 頒布者等の役割表示の区切り記号、製作者名の区切り記 号は採用する。例 London : Longman, 2002 出版地と出版者 (あるいは頒布地と頒布者, 製作地と製 作者)との組合せが対になって1つの PUB フィールド内で複 数回繰り返されることはない。そのような場合は、PUB フィー ルド自体を繰り返す。 例:PUB:Oxford : Clarendon Press PUB:New York : Oxford University Press , 1995
PUB		日付	必須 2	版エリアに記載した版の出版年,頒布年な どを記載する。	出版年 頒布年等と著作権表示年が異なる場合,著作権 表示年を「日付」として付記することができる。例:1967, c1965 複数の出版物理単位から成る資料の場合に,出版年が2 年以上にわたるときは,刊行開始年と刊行終了年をハイフ ン(-)で結んで記録する。刊行中のときは開始年を記録 し,ハイフン(-)を続ける。出版年が1年の中に収まる場合 は,その年のみを記録する。例:1968-1973
PHYS			必須 2	PHYS フィールドには,目録対象資料の数量 (ページ数,図版数等),その他の形態 的細目(挿図,肖像,地図等),大きさ,及 び付属資料等の情報をデータ要素として 記録する。	

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
PHYS		数量	必須 2		<p>文字で順序付けしている場合は A-K pなどの形で記載。</p> <p>語またはアラビア数字でもローマ数字でもない場合はアラビア数字で記載。そのあとにスペースをあけて特定資料表示を記録。</p> <p>資料の各構成単位が同一サイズであれば特定資料表示の前に「identical」と付記する。</p> <p>例 :PHYS:25 identical maps PHYS:50 identical sets of 10 slides</p>
PHYS		その他の形態的細目	選択		
PHYS		大きさ	選択		
PHYS		付属資料	選択		

ページ(アラビア数字で記載。そのあとにスペースをあけて特定資料表示を記録。)

文字で順序付けしている場合は	A-K p.などの形で記載。	
語またはアラビア数字でもローマ数字でもない場合は	アラビア数字で記載。	
ページ付けがない場合	ca.に続けて概数を記載。または正確な数を角がっこに入れて記載。	[8],155p.
全体のページ付けがない場合	ページの総量を確認その数を角がっこに入れて記録。	[93] p.
一連のページの最後のページまたは丁に印刷された数字が全ページ数でない場合	修正しない。ただし、記述対象の総体につき全く異なる印象を与える場合は修正を角がっこに入れて補記。	
一連のページの中で番号付けが変わった場合 (-xii,13-176)	当該ページ列の最初の部分の番号付けを無視(176p.)	
多巻ものの一冊のように、ページがより大きな一連ページの部分として番号付けをされていたり、記述対象が不完全本と思われる場合	ページの最初と最後の数字を適切な用語または略語に続けて記載。	p.713-797
ページ付けが複雑または不規則な場合 1	総数を記録し、つづけて in various pagings または in various foliations という語を付記	1000 p. in various pagings
ページ付けが複雑または不規則な場合 2	主要な一連ページ数を記録し、残りのページ合計を角がっこに入れて付記	226, [44] p.
ページ付けが複雑または不規則な場合 3	簡潔に例のように記述。	1 v. (various pagings), 1 case
ルーズリーフの場合		1 v. (loose-leaf), 2 v. (loose-leaf),
図版の場合	基本形	246 p.,32 p. of plates
	図版のなかにページと丁付けが混じっている場合多いほうを採用。	323 p., [19]p. of plates

	折り込みの紙葉の例	122 folded leaves
番号づけのあるページまたは丁が袋とし印刷の場合	番号付けにしたがって pages または leaves として記録。番号付けがない場合は袋としの丁を2ページと数える。	
ページ付けが重複している場合	双方のページを記録し、説明的注記を行う。	xii, 35, 35p. Note: Opposite pages bear duplicate numbering
その図書自体ページづけと、その図書が一部をなし、その図書全体のページづけもある場合	個々の図書ページを記録。(通しページは注記に記録。)	328 p. Note: Pages also numbered 501-828
双方向からページ付けがある場合	目録のために選択したタイトルページの側から始めて順次各部分のページ数を記録。	ix, 155, 127, x p.
不完全本の場合		xxiv, 179+p. Note: Library's copy imperfect:all after p. 179 wanting
ブライユ点字または凹凸字資料	冊数または丁数の表示に of braille, of Moon type などの用語を付記。	

Volume

単行書が形態的に2冊以上からなる場合	その冊数を記録	
volume という語がふさわしくない場合	Parts.	
	pamphlets.	
	Pieces.	
	Case(s).	
	Portfolio(s).	
書誌的巻数と形態的冊数が異なる場合	書誌的巻数 v. in 形態的冊数	8 v. in 5
セットものの図書が通しページになっている場合	冊数に続けてページ数を丸がっこに入れて記載。	2 v. (xxxxi, 999 p.)
多巻もので各冊ごとにページづけされている場合	冊数に続けてページ数を丸がっこに入れて記載。	2 v. (xvi, 329 ; xx, 412 p.)

挿図(表は挿図ではない)

挿図類のある単行書	ill.と記述。	327 p. : ill.
挿図類の種類が1つあるいはそれ以上ある場合	重要と判断される挿図類は適切な用語によって表示する。	charts,coats of arms,facsimiles,forms,genealogical tables,maps,music,plans,portraits,amples。その他のすべての種類は ill.
色刷りの場合		: col. ill. : ill., col. maps, ports. (some col.)
挿図類の数量が容易に確認できる場合	その数を明示	: ill., 3 forms, v.1 map
挿図類のいくつかまたはすべてが見返しにある場合	その事実を注記。	:ill., maps note: maps on lining papers.
出版物全体または主要部分が挿図類からなる場合		:all ill. :chiefly maps
挿図類が内ポケットにある場合	その数量と場所を注記で明示。NOTE フィールドに明示する。	: ill., col. maps note: four maps on 2 folded leaves in pocket

大きさ

<p>図書の高さを、端数を切り上げてセンチメートル単位で記載。10cm 未満の場合はミリメートル単位で記載。製本されたものはその高さを記載。</p>		<p>18cm (本来の高さは 17.2cm)</p>
<p>図書の幅が高さの半分未満か、高さより大きい場合</p>	<p>幅を高さのあとに乗算記号に続けて記載。</p>	<p>; 20 X 8 cm.</p>
<p>多巻セット中の図書の高さの差がある場合</p>	<p>最低と最高の高さをハイフンで結んで記録 (AACR2 「最小値と最大値の差が 2cm 未満のときは最大値を記載し、2cm 以上のときは最小値と最大値をハイフンで結んで記載する」 AACR2R88 「差に関わらず、最小値と最大値とをハイフンで結んで記載する」</p>	<p>; 24-25 cm.</p>
<p>一枚ものの目録を記録する場合</p>	<p>高さと幅を記載。折りたたむものは折りたたんだときの寸法を付記。</p>	<p>; 48 X30 cm. folded to 24 X 15 cm.</p>

付属資料

<p>ある資料と同時に刊行され、同時に使用するようになっている付属的な資料について記録する。</p>		<p>PHYS:482 p. : ill. ; 24 cm. + 1 floppy disk PHYS:1 computer laser optical disk : col. ; 4 3/4 in. + 2 floppy disks + 1 user's guide</p>
--	--	--

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
VT			選択	TR に登録する以外のすべてのタイトルを記述。	
VT		タイトルの種類	必須 1	タイトルの種類、タイトル標目の種類等をコード化して記録する。	
VT		タイトル	必須 1	該当タイトルを記録。	TR に準拠。責任表示はいれない。
VT		タイトルのヨミ	必須 2	ヨミは、タイトル中に日本語が現れた場合などに記録する。	

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
CW			選択	構成部分である著作単位について、巻冊次、タイトル、及び責任表示をデータ要素として記録する。	
CW		巻冊次	必須 2	巻冊次は、当該巻冊次に対応する一番最初の著作単位を記録するフィールドの先頭に記録する。	VOL フィールドに記録した巻冊次の名称を記録する。 当該巻冊次の「固有のタイトル」をCW フィールドに記録してはならない。 1 つの CW フィールドに複数の著作単位のタイトル及び責任表示を記録してはならない。
CW		タイトル	必須 1	TR が vol 展開しているときなど、巻冊次、部編名の名称を記録する。	該当巻冊次の固有のタイトルをCW フィールドに記録してはならない。
CW		責任表示	(選択)	責任表示には、当該タイトルにかかわる責任表示を記録する。	
CW		タイトルのヨミ	(選択)	ヨミは、タイトル中に日本語が現れた場合などに記録する。	
NOTE			選択	目録対象資料に関する注記をデータ要素として記録する。データ要素としては次のようなものがある。 ア)他のどのフィールドにも記録できないが、記録しておくことが望ましいと目録作成機関が判断した事項 イ)他のフィールドに記録した事項で、更に補足・説明を加えることが望ましいと目録作成機関が判断した事項	ただし、ある特定の機関のみが所蔵している資料に固有の事項、特定の刷に固有の事項については、このフィールドに記録してはならない。必要に応じて、所蔵レコードの CPYNT フィールドや LDF フィールドに記録する コーディングマニュアル 4.2.7F (データ記入及び記入例) http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/MAN/CM/cm4_2_7.html AACR21.7.b.2.7

リンクブロック

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
PTBL			必須 2	書誌構造 (単行書誌単位 集合書誌単位) を記録する。当該書誌レコードに対応する集合書誌レベルのレコード(親書誌レコード)が記録される。また、中位の書誌階層レベルの情報が存在する場合には、併せてこのフィールドに記録される。	親書誌タイトルと関係しない数字や文字は、ここに記録しない。必要に応じて、OTHN フィールド又は NOTE フィールドに記録する。 書誌構造が 3 階層以上の場合下記のように記載。 TR:Explicit formulas for regularized products and series / Jay Jorgenson & Serge Lang, Dorian Goldfeld PTBL:Lecture notes in mathematics <BA00146586> 1593 . Mathematisches Institut der Universitat und Max-Planck-Institute fur Mathematik, Bonn ; v. 21//aa
PTBL		親書誌タイトル, 親書誌の責任表示	自動付与		
PTBL		親書誌タイトルのヨミ	自動付与		
PTBL		親書誌レコードID	自動付与		
PTBL		その他の情報	必須 2	AACR2 の 1.6G (シリーズ番号) 及び 1.6H5 (サブシリーズ番号) に従い、シリーズ番号を記録する。	記述対象のシリーズ中の番号付けは記述対象に表示された用語で記録。標準的な略語を用い、アラビア数字以外の数字やつづられた数詞はアラビア数字に置き換える。 複数の番号等が連続するときは、最初と最後の番号等をハイフンで結んで記録する。連続していないときは、これらをコンマ、スペース(,)で区切り列記する。

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
PTBL		構造の種類	選択	構造の種類コード表の記号を入力	
AL			必須 2	著者標目を記録。このフィールドには書誌レコードとリンク関係にある著者名典拠レコードの HDNG 情報などが記録される	TR フィールド,及びPTBL フィールドの中位の集合書誌単位に,責任表示として記録されている個人,団体,会議に対応するデータは原則として必須 2。他のフィールドに対応するデータは選択。
AL	形成	主記入フラグ	選択	当該フィールドに記録された著者標目形が基本記入の標目であることを示す場合は,アスタリスク(*)を記入する	
AL	形成	著者標目形	自動付与		
AL	形成	著者のヨミ	自動付与		
AL	形成	著者名典拠レコードID	自動付与		
AL	形成	その他の情報	必須 2	当該著者の役割を表す「comp.」Ed.」fil.」等の語句を記録することができる。	当該著者標目が一連の回次を有する会議名である場合は,次の形式で会議の回次,年次,開催地をその他の情報として記録する。記録の方法は,AACR2 の 24.7B の指示に従う。例 :TR:The 7th International Conference on Distributed Computing Systems, Berlin, West Germany, September 21-25, 1987 / sponsored by the Computer Society of the IEEE AL:*International Conference on Distributed Computing Systems <DA01220192> (7th : 1987 : Berlin, West Germany)

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
AL	非形成	主記入フラグ	選択	当該フィールドに記録された著者標目形が基本記入の標目であることを示す場合は、アスタリスク(*)を記入する	
AL	非形成	著者標目形	必須 1	著者標目形については、フィールド作成の根拠となった著者の標目形に基づいて記録する。	
AL	非形成	著者のヨミ	必須 2	著者標目形が日本名などの場合は、当該著者標目形の付記事項を除いた部分に対応するヨミを記録する。	
AL	非形成	著者名典拠レコードID	不使用		
AL	非形成	その他の情報	必須 2	当該著者の役割を表す「comp.」「Ed.」「fil.」等の語句を記録することができる。	<p>当該著者標目が一連の回次を有する会議名である場合は、次の形式で会議の回次、年次、開催地をその他の情報として記録する。記録の方法は、AACR2 の 24.7B の指示に従う。例 :TR:The 7th International Conference on Distributed Computing Systems, Berlin, West Germany, September 21-25, 1987 / sponsored by the Computer Society of the IEEE</p> <p>AL:*International Conference on Distributed Computing Systems <DA01220192> (7th : 1987 : Berlin, West Germany)</p>

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
UTL	非形成		必須 2	目録対象資料にかかわる統一タイトル標目に関する情報 (主記入フラグ, 統一タイトル標目形, 統一書名典拠レコードID, その他の情報をデータ要素)として記録する。	
UTL	形成	主記入フラグ	選択	当該フィールドに記録された統一タイトル標目形が基本記入の標目であることを示す場合は, アスタリスク(*)を記入する	
UTL	形成	統一タイトル標目形	自動付与		
UTL	形成	統一タイトル標目形のヨミ	自動付与		
UTL	形成	統一書名典拠レコードID	自動付与		
UTL	形成	その他の情報	必須 2	当該著作の言語, 版, 刊行年等を記録することができる。	
UTL	非形成	主記入フラグ	選択	当該フィールドに記録された統一タイトル標目形が基本記入の標目であることを示す場合は, アスタリスク(*)を記入する	

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
UTL	非形成	統一タイトル標目形	必須 1	タイトルを記入する	
UTL	非形成	統一タイトル標目形のヨミ	必須 1	日本語がある場合、タイトルのヨミを記入する	
UTL	非形成	統一書名典拠レコードID	不使用		
UTL	非形成	その他の情報	必須 2	当該著作の言語, 版, 刊行年等を記録することができる。	

主題ブロック

フィールド			入力レベル	記入すべきもの	注意点
CLS			選択	CLS フィールドには、目録対象資料にかかわる、分類表の種類及び分類記号をデータ要素として記録する。	
CLS		分類表の種類	必須 1	別シート	
CLS		分類記号	必須 1	当該分類表に基づいた分類記号	
SH			選択	SH フィールドには、目録対象資料にかかわる、件名標目表の種類、件名、細目、及び件名の種類をデータ要素として記録する。	
SH		件名標目表の種類	必須 1	別シート	
SH		件名	必須 1	各件名標目表等に基づいて記入	
SH		件名のヨミ	必須 2	ヨミは日本の件名標目表などを使用した場合に記録する。	
SH		細目	必須 2	各件名標目表等に基づいて記入	
SH		細目のヨミ	必須 2	ヨミは日本の件名標目表などを使用した場合に記録する。	
SH		件名の種類	選択	件名の種類には、当該件名標目、ディスクリプタ等の種類を示す 1 桁のコードを記入する	

おわりに

コーディングマニュアルには AACR2 を見るように指示されているにもかかわらず、AACR2 には該当箇所の記載がない。
ニュースレター 抜刷集「AACR2の改訂について」を検索したが、見つけれない項目もいくつかあった。

今回まとめたことにより、AACR2 とコーディングマニュアルの内容の再確認になった。作成したガイドは今後の登録の手助けにしたい。

限られた時間内での作業だったので、もれもあるかと思われる。

さらに、今後改訂されることもあるので、動向を逐一確認しながら肉付けをしていきたい。

補足

NOTE フィールドの説明や記述例が少なかった。

今後、実際目録をとりながらNOTE に事例を追加していこうと思っている。

また、メンテナンスの問題を、グループでは、各個人がしていくと考えていた。

しかし、個人では事例数にも限界があり、分からないことを聞いていく場にもできるので、共同でメンテナンスができるものが作られると便利ではないかと考えている。

なお、このガイドはオープンソースとしておりますので、皆様の職場で利用していただくことに支障はございません。改訂や、記述に誤りがないかをご確認のうえ、ご利用ください。